

はすだ

# 市議会だより

令和8年  
(2026年)

No.137

5月



菜の花畑 (閩戸地内)

## 令和8年度一般会計予算などを審議

3月定例会

### 会期日程

2月17日(本会議)

○開会

○会期の決定

○市長の行政報告

○市長提出議案の上程、提案説明

○市長追加提出議案の上程、提案

説明

2月24日(本会議)

○議案に対する質疑(4人)

○討論、採決

2月25日、26日(委員会)

○総務委員会

2月27日、3月2日(委員会)

○民生文教委員会

3月3日、4日(委員会)

○建設経済委員会

3月6日、9日、10日(本会議)

○市政に対する一般質問(16人)

3月17日(本会議)

○各常任委員長の審査経過報告

○討論、採決

○議員提出議案の上程、提案説明、

質疑、討論、採決

○閉会



バックナンバーはこちらから

本会議はインターネットによる議会中継(ライブ・録画)でご覧いただけます。



蓮田市マスコットキャラクター「はすびい」

ホームページでもご覧いただけます

蓮田市議会

検索



この印刷物は古紙配合率60%の再生紙と環境にやさしい大豆油インキを使用しています



# 令和8年度一般会計予算など

## 各会計当初予算を可決

一般会計予算は242億600万円

〈前年度比3・4%減〉

令和8年3月定例会は、去る2月17日から3月17日までの29日間の会期で開かれました。

今定例会では、初日に市長提出議案として「令和8年度各会計当初予算」や「蓮田市国民健康保険条例の一部を改正する条例」など23議案が、また、同日追加議案として「工事請負契約の締結について」の2議案が上程され、いずれも承認、可決しました。最終日には、議員提出議案として「蓮田市議会会議規則の一部を改正する規則」が上程され、可決しました。

### 市長提出議案

議案第22号 令和8年度蓮田市一般会計予算

「とかいなかNo.1」を掲げ  
人と自然を思いやる街づくり  
「蓮田共生」を引き続き推進

歳入歳出予算の総額をそれぞれ242億600万円とするもので、前年度と比較して、額にして8億5100万円の減、率にして3・4%の減となっています。

総務費では、デジタル技術を活用し業務の効率化を図るため、AIの導入に要する経費を計上。平和行政推進事業は平和の講演会などを開催するための経費を計上。

民生費では、障がい者基本計画及び高齢者福祉計画等の次期計画策定に係る予算を計上。子育て支援の関係では、待機児童の解消に向けて新たな民間保育施設を整備する事業者への補助を行うほか、乳児等通園支援事業（「こども誰でも通園制度」）を

実施するため事業者への補助を行い、保育・子育て環境を整備。併せて生活保護・生活困窮世帯の児童生徒を対象とした学習支援事業を継続し、貧困の連鎖解消に向けた自立支援策を推進。

衛生費では、物価高騰対策として蓮田市水道事業において基本料金とメーター使用料の減額措置を令和8年4月から11月までの8か月間実施するための経費を計上。保健事業は、乳幼児健康診査において令和8年10月から新たに「5歳児健診」を実施し、就学に向けた支援体制を整備。併せて地域救急医療体制の整備や各種がん検診、がん患者支援事業を引き続き実施し、市民の健康保持増進に努める。このほか、西城沼公園におけるパーゴラの設置などの公園整備や黒浜沼周辺の自然環境を後世に継承するための整備と維持管理を継続。

農林水産業費では、かんがい排水整備事業として、貝塚悪水路の改修工事を行うなど農業用水利施設の維持・修繕を継続。

商工費では、世代間交流を目的とした「eスポーツ事業」の実施に対する補助。

## 令和8年度各会計予算規模

### ▶ 議案第22号

(単位：千円、%)

| 会 計 名   | 令和8年度      | 令和7年度      | 増減額       | 増減率   |
|---------|------------|------------|-----------|-------|
| 一 般 会 計 | 24,206,000 | 25,057,000 | △ 851,000 | △ 3.4 |

### ▶ 議案第28号～30号

| 特別会計 | 国民健康保険  | 6,061,028 | 6,139,920 | △ 78,892 | △ 1.3 |
|------|---------|-----------|-----------|----------|-------|
|      | 後期高齢者医療 | 1,593,858 | 1,347,915 | 245,943  | 18.2  |
|      | 介護保険    | 6,369,977 | 6,146,836 | 223,141  | 3.6   |

### ▶ 議案第26号、27号

| 公 営 企 業 会 計 | 水 道 事 業   | 収益的収入 | 1,442,218 | 1,375,162 | 67,056   | 4.9   |
|-------------|-----------|-------|-----------|-----------|----------|-------|
|             |           | 収益的支出 | 1,527,825 | 1,290,934 | 236,891  | 18.4  |
|             |           | 資本的収入 | 591,538   | 646,074   | △ 54,536 | △ 8.4 |
|             |           | 資本的支出 | 1,210,460 | 1,273,975 | △ 63,515 | △ 5.0 |
|             | 下 水 道 事 業 | 収益的収入 | 1,381,714 | 1,405,464 | △ 23,750 | △ 1.7 |
|             |           | 収益的支出 | 1,339,192 | 1,342,742 | △ 3,550  | △ 0.3 |
|             |           | 資本的収入 | 1,465,661 | 1,333,780 | 131,881  | 9.9   |
|             |           | 資本的支出 | 1,782,137 | 1,830,609 | △ 48,472 | △ 2.6 |

また、消費者行政で相談体制の維持や啓発活動に努め、市民の消費生活の安定を図る。  
**土木費**では、企業立地促進事業で高虫西部地区への企業立地に向けた組合に対する技術的支援を行い、県道行田蓮田線のバイパス計画に係る設計業務を継続。橋りよう維持管理事業は大字馬込地内の八幡橋の架け替えに向けた詳細設計を、橋りよう整備事業はネクスコ東日本と協定を結び東北自

動車道に架かる宿浦橋の歩道整備に向けた検討・設計等を実施。また、空き家対策として「空き家等実態調査」を実施するほか、都市計画マスタープランの改定に向けた取組を推進。  
**消防費**では、緊急車両等更新事業として、救急自動車と消防団の消防ポンプ自動車をそれぞれ1台更新するほか、通信施設整備事業として「消防救急デジタル無線」及び

「高機能消防指令システム」の機器更新を実施。また、災害用ベッドの備蓄を進めるとともに、消防団第5分団が「埼玉県消防操法大会」へ出場するための経費を計上。

**教育費**では、学校施設の整備は蓮田北小学校校舎のトイレ改修工事の設計ほか、令和10年度までの継続事業として、蓮田南中学校校舎の長寿命化改修工事を引き続き推進。学校給食費は、県の補助金を活用して市内小学校における給食費を全額補助するとともに、中学校については国の交付金を活用して給食食材の購入費の一部を補助。このほか、高虫西部地区から出土した希少な縄文土器の分析、パルシーのリニューアルオープンに伴う備品整備やハストピアにおける文化公演の実施などの経費を計上。

### 反対討論

**国政のゆがみを持ち込む  
重大な問題があり反対**

諸根 善昭（日本共産党）

水道料金引き下げのための補助や小学校の学校給食無償化など、評価すべき点もあります。しかし、国の政治のゆがみから市民を守る立場から見ると、以下のような重大な問題があるので反対します。

- 1 個人のプライバシー権を侵害するおそれのあるマイナンバー制度の関連予算。
- 2 自治体独自の施策が抑制される懸念のある総合行政システム運用管理事業。
- 3 全職員の42%にも上る会計年度任用職員に頼る不適切な行政運営。
- 4 生活道路改良重点整備事業の遅れ。
- 5 2億3000万円に上る学童保育の民間委託費。

**議案第5号 専決処分の承認を求めるとのことについて**

**令和7年度蓮田市一般会計補正予算（第8号）を専決**

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4570万6000円を追加し、予算総額を276億4840万5000円とするものです。

内容は、令和8年2月8日の衆議院議員選挙等の執行に伴う関係予算を専決処分したものです。

**議案第6号 令和7年度蓮田市一般会計補正予算（第9号）**

**予算執行状況や事業内容を十分精査し編成**

歳入歳出予算の総額にそれぞれ8億6360万円を追加し、予算の総額を285億1200万5000円とするものです。

主に、財政調整基金積立事業は財源調整のため、財政調整基金への積立てを実施。障がい者自立支援給付事業はサービスの利用件数が増加しているため、必要な経費を増額。プレミアム付商品券発行事業はプレミアム率30%のプレミアム付商品券を発行するための経費を増額。継続費の補正は事業の執行状況により総額等を変更。繰越明許費の補正はプレミアム付商品券発行事業や県道蓮田鴻巣線歩道整備事業など、事業の執行に期間を要するため追加及び変更。地方債の補正は事業費の確定により限度額を変更。

## 反対討論

「プレミアム付商品券発行事業」は、補助効果平等性等の観点から不相当で、市民にとってより有効的な補助事業を実施すべき

秦 邦雄（市民クラブ未来）

- 1 本事業予算1億1000万円には事務経費が2000万円含まれ、市民に直接届く補助は9000万円です。補助効果が低い。
  - 2 低所得世帯からは前払いでの購入は非常に利用しづらいとの声が多く、購入者層に偏りがあり、市民にとって平等性に欠ける。
  - 3 過去の同事業の検証が不十分で、効果も限定的。
  - 4 例えば、水道費補助2か月分延長と中学校給食費1学期分無償化も同額予算で可能であり、市民にとってもっと有効的な補助事業がほかにも考えられる。
- 以上のことから、会派を代表して本議案に反対する。

### 議案第7号 令和7年度蓮田市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）

#### 保険給付費や保健事業費などを減額

歳入歳出予算の総額からそれぞれ645万4000円を減額し、予算の総額を62億9944万2000円とするものです。

主に、総務費、保険給付費、保健事業費は執行状況を踏まえて減額。諸支出金は、普通交付金等の清算返還金を増額。

### 議案第8号 令和7年度蓮田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）

#### 後期高齢者医療保険料の増額など

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ7005万円を追加し、予算の総額を14億2295万7000円とするものです。

主に、見込みより増えている後期高齢者医療保険料を増額するとともに、後期高齢者医療広域連合納付金を増額。

### 議案第9号 令和7年度蓮田市介護保険特別会計補正予算（第4号）

#### システム改修に伴う電算処理業務委託費などを増額

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2478万3000円を追加し、予算の総額を65億1019万円とするものです。

主に、総務費はシステム改修に伴う電算処理業務委託費などを増額。保険給付費及び地域支援事業費は、介護保険サービスの利用が増加しているため、給付費や負担金などの不足分を増額。

### 議案第10号 令和7年度蓮田市水道事業会計補正予算（第5号）

#### 収益的収入で一般会計補助金等を増額

収益的収入は一般会計補助金等を940万5000円増額。収益的支出は経常経費等を1458万6000円増額。

資本的収入は国庫補助金を103万円減

額。資本的支出は建設改良に係る事業の契約実績に合わせて9444万1000円減額。

債務負担行為は検針用システムプログラム改修業務委託費を本年度中に契約を締結する必要があるため追加。

### 議案第11号 令和7年度蓮田市下水道事業会計補正予算（第4号）

#### 収益的収入の営業外収益の減額など

収益的収入は営業外収益の消費税及び地方消費税還付金を5850万3000円減額。収益的支出は営業費用の総係費を2874万6000円減額。

資本的収入は国庫補助金を655万円減額。資本的支出は主に建設改良費を契約実績に合わせて2211万円減額。

### 議案第13号 蓮田市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

#### 人事院勧告に鑑み職員の通勤手当の制度を改定

内容は、通勤手当について自動車等使用者に対する支給金額を規則で定めることとし、駐車場等の料金を負担する場合には、当該料金に係る通勤手当を支給するように改めるものです。

施行日は、令和8年4月1日です。

### 議案第14号 蓮田市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

#### 緊急消防援助隊または潜水隊の職員に対する特殊勤務手当等の見直し

内容は、緊急消防援助隊として出動した場合、また救助のため潜水業務に従事した場合に特殊勤務手当を支給する規定を追加するものです。

施行日は、令和8年4月1日です。

### 議案第15号 書面揭示規制の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例

#### 情報通信技術の進展を踏まえた書面揭示規制の見直し

内容は、デジタル社会形成基本法に基づくデジタル社会の形成に関する施策として情報通信技術の進展を踏まえた書面揭示規制の見直しを推進するため、関係条例の整備をするものです。

施行日は、公示送達に関するものが関係法令の施行の日、公告式に関するものが令和9年1月1日、その他の規定は令和8年4月1日です。

### 議案第16号 蓮田市国民健康保険税法例の一部を改正する条例

#### 国民健康保険税の税額等の見直しなど

主に、国民健康保険税に子ども・子育て支援納付金課税額を追加するほか、基礎課税額に係る課税限度額を現行の65万円から66万円に、後期高齢者支援金等課税額に係

る課税限度額を現行の24万円から26万円に改めるものです。

また、基礎課税額、後期高齢者支援金等課税額、介護納付金課税額に係る所得割合と均等割額を引き上げるものです。

施行日は、令和8年4月1日です。

### 反対討論

**物価高騰が続くもとで、国保税の更なる値上げには反対**

榎本 菜保（日本共産党）

この議案は、2年前に続き更に国保税値上げとなる、3つもの改定案である。

1 新たな「子ども・子育て支援納付金課税額」の徴収。子育て支援の財源を、公的医療保険に上乗せ徴収するのは問題で

## 市長の行政報告

今定例会における市長からの行政報告は6件で、次のとおりです。

- 1 防犯カメラ設置補助金について
- 2 高虫西部地区産業団地整備事業の進捗状況について
- 3 総合市民体育館パルシーについて
- 4 令和7年中の火災概況及び救急・救助の活動状況について
- 5 消防出初式について
- 6 各部の主な事業の進捗状況について

あり、国の社会保障予算の拡充でこそ進めるべき。しかも18歳未満被保険者分軽減の条例改定を専決処分で行うのは、民主主義の根幹である議決権を形骸化させるおそれがあり、たいへん問題。

2 課税限度額の引き上げ。ただでさえ高すぎる保険税であり、同意できない。

3 税率等の引き上げ。世帯により、所得に対し10%を超える負担率の試算も出ている。

国保は社会保障であり、市が自主性を発揮して、物価高騰に苦しむ市民の命と暮らしを守る施策を行うべき。よって日本共産党は反対する。

**賛成討論**  
**恩恵を受ける人に目を向けることが大事な社会制度**  
関根 守男（はずだ政和会）

本条例は、県内のどこに住んでいても、同じ世帯構成、所得であれば、同じ保険税となるよう保険税水準の統一を目指し、埼玉県が定めた埼玉県国民健康保険運営方針に基づき、収納率格差以外を統一する準統一に向け国民健康保険税の税額等を見直すものです。また、子ども・子育て支援金制度の創設により新たな負担が始まるが、子育て世帯を支える新しい分かち合い・連帯の仕組みであり賛成する。

**議案第17号 蓮田市立学童保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例**

小学校の夏季休業期間に学童保育所の分室を設置

内容は、夏季休業期間において子どもた

ちの保育環境を確保するため、市長が必要と認めるときは、学童保育所の分室を設置することができる規定を追加するものです。施行日は、令和8年4月1日です。

**議案第19号 蓮田市水道事業給水条例の一部を改正する条例**

災害その他非常時に他の水道事業者等による給水装置工事施工が可能に

内容は、災害その他非常の場合において管理者が認めるときは、他の水道事業者等が市内の給水装置工事を施工できる規定を追加するとともに、規定の整備を行うもの。施行日は、公布の日です。

**議案第20号 蓮田市火災予防条例の一部を改正する条例**

対象火気設備等に簡易サウナ設備を追加するなど

内容は、蓮田市火災予防条例に規定する対象火気設備等の種類に簡易サウナ設備を追加し、位置及び構造について基準を定めるなどの整備を行うものです。施行日は、令和8年3月31日です。

**議案第21号 市道の路線の認定について**

市道1路線を認定

都市計画法の規定に基づく開発行為により新設され、市に帰属された1路線を市道

3566号線として認定するものです。

**議案第23号 令和8年度蓮田市国民健康保険特別会計予算**  
**医療費に対する保険給付費などを計上**

歳入歳出予算の総額をそれぞれ60億6102万8000円とするものです。主に、医療費に対する保険給付費、埼玉県に納める国民健康保険事業費納付金、また、特定健康診査や保健指導を実施するための保健事業費などです。

### 反対討論

**市は一般会計からの繰り入れを維持・拡大し、市民負担を軽減すべき**

深田 康孝（日本共産党）

国民健康保険は社会保障の根幹であり、応能負担が原則である。しかし、所得に対し保険税負担が重い構造が続く中、新年度は値上げに加え、子ども・子育て支援納付金の上乗せも予定され、市民負担の増大は明らかである。

本来は国が財政措置を講じるべきであり、一般会計からの繰り入れ拡充など負担軽減を図るべきとの立場から、日本共産党は反対する。

**議案第24号 令和8年度蓮田市後期高齢者医療特別会計予算**

後期高齢者医療広域連合への保険料の納付金など

歳入歳出予算の総額をそれぞれ15億93

85万8000円とするものです。

主に、後期高齢者医療広域連合への保険料の納付金や徴収費としての事務経費です。

### 反対討論

**子ども・子育て支援金の上乗せが行われ、高齢者に更なる負担を課すことは問題**

深田 康孝（日本共産党）

後期高齢者医療制度は、医療費や高齢者人口の増加に応じて保険料が上がる仕組みであり、今回も値上げに加え、子ども・子育て支援金の上乗せが行われる。高齢者に更なる負担を課すことは問題であり、75歳で区切る制度のあり方も含め見直しが必要と考える。

以上の理由から、日本共産党は反対する。

### 議案第25号 令和8年度蓮田市介護保険特別会計予算

**介護保険サービス利用に伴う保険給付費など**

歳入歳出予算の総額をそれぞれ63億6997万7000円とするものです。

主に、介護保険サービス利用に伴う保険給付費、介護予防事業の推進や、地域包括支援センター運営のための地域支援事業費などです。

### 反対討論

**現行の制度運営を見直し、国庫負担の拡充を求める**

深田 康孝（日本共産党）

介護保険は、社会全体で支える制度であり、報酬引下げにより訪問介護事業所の減

少や人材不足が深刻化し、必要なサービスが受けにくい状況が広がっている。本市でも影響が出ており、在宅介護の不安は増している。負担増のみを強いる現行の制度運営は見直すべきであり、国庫負担の拡充を求める立場から、日本共産党は反対する。

### 議案第26号 令和8年度蓮田市水道事業会計予算

**市道7号線の老朽管更新工事等を引き続き実施**

収益的収入及び支出の予定額をそれぞれ14億4221万8000円及び15億2782万5000円とし、資本的収入及び支出の予定額をそれぞれ5億9153万8000円及び12億1046万円とするものです。

主に、市道7号線の老朽管更新工事等を引き続き実施。また、令和6年度から継続事業で行っている浄水場中央監視操作施設更新工事等を計上。

### 議案第27号 令和8年度蓮田市下水道事業会計予算

**高虫西部土地区画整理事業に伴う汚水管渠築造工事経費を計上**

収益的収入及び支出の予定額をそれぞれ13億8171万4000円及び13億3919万2000円とし、資本的収入及び支出の予定額をそれぞれ14億6566万1000円及び17億8213万7000円とするものです。

主に、蓮田市計画高虫西部土地区画整理事業に伴う汚水管渠築造工事に係る経費

などです。

### 反対討論

**下水道事業は民間委託ではなく公的責任で市が行うべき**

榎本 菜保（日本共産党）

市の下水道事業費用に「官民連携支援業務委託2530万円」が提案されている。これは「ウォーターPPP」という事業運営等を民間事業者に委託する仕組みで、市は導入を検討している。

しかし、これを先駆けて行ってきた欧州では、事業者が利益重視で運営した結果、サービスの質が下がり、環境に悪影響が出るなどして、再び国や自治体による直営に戻り動きが出ている。

公衆衛生向上や環境保全、浸水防御という下水道事業の公的責任を市は自覚し、自主性を発揮して、これまで通り一般会計からの繰り入れを行い、事業を運営していくべき。よって日本共産党は反対する。

### 議案第28号 工事請負契約の締結について

**蓮田中学校ほか4校体育館空調設備設置工事の請負契約を締結**

工事名 令和7年度 蓮田中学校外4校 体育館空調設備設置工事

工事箇所 蓮田市大字関戸147番地1 外4か所

契約金額 1億8645万円

工期 契約締結の日から令和9年1月29日まで  
契約相手 アサヒ住建株式会社

### 議案第29号 工事請負契約の締結について

**黒浜西小学校校舎外壁改修工事の請負契約を締結**

工事名 令和7年度 黒浜西小学校校舎

外壁改修工事

工事箇所 蓮田市西新宿三丁目84番

契約金額 1億5584万8000円

工期 契約締結の日から令和8年10月30日まで

契約相手 株式会社田中工務店

## 議員提出議案

### 議案第1号議案 蓮田市議会会議規則の一部を改正する規則

**標準市議会会議規則の一部改正に準じた改正**

主に、常用漢字の変更に伴う字句及び現在の規定では運営上支障となり得る条文を整理すること、また、各手続のオンライン化に対応する通則的な規定を新設するものです。

施行日は、令和8年4月1日です。





## 農業振興施策について



武藤 康史  
(市民クラブ未来)



**問** 耕作放棄地となる可能性のある農地は何ヘクタールで、それへの対応は。

**答** 現時点の把握は76ヘクタールですが、今後の可能性を数値化することは困難です。荒廃化する前に担い手を確保できるように協議していきます。

**問** 市の農業の担い手を個々の農家から共同経営体に移行することはすう勢だが、市主導での経営体設立や受け皿法人の創設を検討しているか。

**答** 先進事例を参考に調査研究を行っていきます。

**問** 市長として、蓮田市の今後の農業の方向性と、都市としての役割について伺う。

**答** スマート農業、作物ブランド化などを進め、魅力ある稼げる農業を作っていくことが大事だと考えていて、市としても個人・関心ある法人・企業への支援は惜しまないつもりです。

## 令和8年度以降の施策推進の考え方に ilişkin

**問** 令和8年度以降にPPPなど民間活力を導入することについて、事業検討における市としての方針は。

**答** 公共施設の整備においては民間活用（DB（デザインビルド）、DBO（デザインビルドオペレート）方式を有効

な基本手法の一つとして認識し、事業検討への反映について準備しています。

**問** 時代のニーズを反映し、今後、市の人材育成基本方針に政策立案力、DX対応力という要素を盛り込んでいかか。

**答** 現行方針でも、要素は一部盛り込んでいますが、DX時代を担う人材育成の視点は次回見直しの際に研究していきます。

**問** 災害時の救助体制はまず共助、それが、自治会等が機能せず共助の体制が機能しない空白エリアでの最低限の仕組み構築の責任は。

**答** 市の責任としては、自主防災組織の創設育成を行うことで果たしていると考えています。

## 都市計画税のあり方について



勝浦 敦  
(双志会)



**問** 本市の都市計画税率は、0・1%という法定上限の三分の一かつ県内唯一の最も低い水準を維持している。短期的な税負担感という観点では市民のメリットに映る一方、県内で発生した道路陥没事故に象徴される高度経済成長期に整備したインフラの老朽化問題等、現税率は将来にわたって持続可能か検証する必要がある。現状と課題は。

**答** 都市計画事業に係る財源が一般会計に依存する構造が続いていて、この状

況が続くと、都市計画施設の経年劣化や市民サービスの面で財政的課題が顕在化する可能性が高くなると考えられます。

**問** 市民の負担感に配慮した段階的な適正税率を試算し、投資効果と利便性の向上を可視化して市民に周知すべきと考え

**答** 負担感の最小化という観点は重要と認識した上で、段階的改定は急激な負担増を緩和し、影響の平準化に有効な選択肢の一つです。現在進行中または予定される都市計画事業の前倒しの結果、事業費総額の抑制効果が考えられます。現行税率と改定した場合を比較し、事業期間やその後の受益について周知することは可能と考え

**問** 将来に老朽化したインフラと負担を押しつけない責任と覚悟が必要。市長の所感は。

**答** 県内唯一の低税率の維持ではなく、将来世代に質の高い都市環境と幸福感のある持続可能なまちづくりを引き継ぐことが私の使命です。先頭に立ち、理解を求めていきます。

## 「清浄にして豊富低廉な水の供給（水道法第1条）を図る立場を堅持して水道事業の継続・発展を



諸根 善昭  
(日本共産党)



**問** 水道ビジョン（案）の「経営戦略」ではどれぐらいの水道料金の値上げを見込んでいるのか。

**答** 令和10年度に29・2%、令和15年度に12・1%を想定しています。

**問** 独立採算の原則を定めている法的根拠は。

**答** 地方公営企業法は「経費は、当該地方公営企業の経営に伴う収入をもって充てられなければならない」と定めています。

**問** 一般会計から補助をしている事例はあるのか。

**答** 秩父広域市町村圏組合水道事業では、「高料金対策助成補助金」が計上されています。

**問** 総務省の通知「地方公営企業繰出金の原則を貫くことが困難になっていることを事実上認められたものである。一般会計からの補助も含め過大な負担増を避けるべきと考える。市長の見解を問う。

**答** 収入確保の検討が必要です。独立採算は守っていきます。

## 宿浦橋人道橋の一日も早い完成を

**問** 地元子ども会の要望書提出から9年。一日も早い完成が望まれている。この間の経過と現状を問う。



人道橋整備が望まれる宿浦橋（大字黒浜地内）

**答** 東北自動車道を管理するネクスコ東日本とは24回協議してきました。関東支社まで上がった段階で「張り出し方式は難しい。ネクスコ東日本に事業を引き継いではどうか」との提案があり、設計と工事を委託することにしました。橋りょう整備事業負担金3498万円を令和8年度予算に計上しています。

**問** 市長の決意を問う。

**答** 絶対にやると決めています。一生懸命に努力して（ネクスコ東日本に）お願いしていきます。

### 組織力向上につながる人事評価制度の実施に向けて



秦 邦雄  
（市民クラブ未来）



**問** 令和2年6月議会の一般質問以降、機会あるごとに人事評価制度の導入を求めてきたところ。市の本制度導入の目的は。

**答** 導入することで職員一人一人の成長を促し、それが組織全体の力を高めることになり、市民サービスの質の向上に結び付くものと考えています。

**問** 県からの指導や他市の導入状況は。

**答** 県から毎年指導されていて、県内ではさいたま市を除く39市のうち昇給に33市、勤勉手当に36市が活用しています。

**問** なぜ本市は導入が遅れたのか。

**答** 評価のばらつきなど適正な反映がでるかと懸念や、紙ベースでのデータ管理から集計等に課題があり、導入が遅くなりました。

**問** 評価結果の反映は。

**答** 昇格のみの反映から、今後は昇給と勤勉手当にも反映していきます。

**問** 公平性の担保は。

**答** 複数の評価者が評価をすることで公正な評価に努めます。また、評価結果に関する苦情処理の手続きを定めています。

**問** 予算への影響は。

いたずらに予算総額が市役所全体で増えないようにと考えています。

**問** 本制度の運用上重要な面談や、評価結果のフィードバックの方法は。

**答** 期首、中間、期末等で面談を行い、評価面談では評価者が一方的に評価を伝えるのではなく、対話を通じて次期に向けた改善点を話し合います。また3月には総合評価のフィードバックを行い、次期に向けた指導・助言を行います。

**問** 導入が遅れていることや、勤勉手当支給の見直しに係る条例が令和8年4月1日で改正される予定であることから、令和8年度から導入すべきでは。

**答** 昇給と勤勉手当への反映は、令和9年度以降の早い時期からと考えています。

### 平和行政について



高橋 健一郎  
（公明党）



**問** 平和に対する基本的な考えを問う。

**答** 昭和60年9月に蓮田市議会において総員をもって可決した「蓮田市平和都市宣言」があります。市民一人ひとりが平和憲法の理念に基づき、世界の恒久平和のために努力を続けることを誓っています。この宣言こそが、本市の平和に対する基本的な考えを示しています。

**問** 核兵器廃絶や世界平和に向け、自治体としての役割をどう果たすべきかを問う。

**答** 我が国が世界唯一の被爆国として、非核三原則を堅持し、広島・長崎の惨禍を二度と繰り返すことのないよう、平和で安全な蓮田市を守ることが平和行政の重要な責務と考えています。

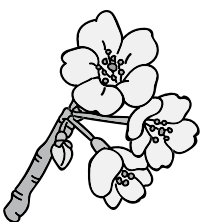
### 高齢化による買物弱者の対応について

**問** 現状認識を問う。

**答** 蓮田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定のアンケート調査の「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」では、「今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについて」の回答で買物は、回答数1183人中、11・2%のかたが必要と感じています。

**問** 「蓮田市配達・訪問サービス便利帳」を広く配布する必要があると考えるが、いかがか。

**答** 配布に協力いただいた関係機関や事業所に対し、改めて配布に関する協力を依頼します。定期的に広報紙で案内を掲載します。



## 小学校・中学校・公立保育園の給食について



関根 香織  
(はすだ政和会)



**問** 小学校給食については、令和8年度から国の無償化が始まる。今後、保護者からの給食費の徴収や、市の給食費が国の給食費無償化の基準額を超えた場合の保護者負担はどのように変わるのか。

**答** 令和8年度においては、保護者からの給食費の徴収は行わない予定でいます。蓮田市では、食材等の工夫により、国の無償化の基準額の範囲内でおいしい給食を提供します。

**問** 中学校給食については、小学校とは異なり、国の無償化が実施されない。他の交付金を活用した支援や、市費での無償化を検討していただきたいと考えるが、市の検討状況はどうか。

**答** 令和8年度については、国の交付金を活用し、生徒1人当たり月額380円の給食費を補助するための予算を計上しました。市費での中学校給食の無償化については、国の動向にも十分配慮してまいります。

**問** 公立保育園の給食について、1歳に満たないお子さんも保護者のかたが安心して預けられるよう、離乳食に対応できる体制を整えていただきたい。月齢に合わせた給食の提供体制はどうか。

**答** みじん切りやすりつぶしなど、個々の子どもの発達状況に合わせた形で提供しています。

**問** 公立保育園の給食について、保護者の負担軽減を図るため、早急に主食提供を始めるべきと考えるが、市の検討状況はどうか。

**答** 現在、7園すべての園で主食提供の準備を進めています。スムーズな導入を目指し、前向きに検討していきます。※ほかに、生活道路の安全対策について質問。

## 職員の兼業について



豊嶋 遥  
(はすだ政和会)



**問** 職員の兼業における現状は。

**答** 職員の兼業として、地方公務員法において営利企業の役員を兼ねること、自ら営利企業を営むこと、報酬を得て事業または事務に従事するためには、市長など任命権者の許可を受ける必要があります。令和7年度の許可件数は3月1日現在5件で、執筆、講師、部活動における技術指導員などで許可しています。

**問** 人事評価制度における兼業の評価については。

**答** 人事評価制度は、その評価期間において職務を遂行する中で発揮した能力や、職員が果たすべき職務をどの程度達成したかという部分について評価するものであり、兼業をしたことや兼業先での実績については人事評価の対象となりません。ただし、兼業を通じて高めた能力や知見を生

かし、職務を遂行する上でその能力が発揮されたときや業績を挙げたときには、評価される可能性はあります。

**問** 兼業制度の適切な運用に向けた働き方改革の取組は。

**答** 令和7年人事院勧告において、兼業制度（自営兼業）の見直しについて記載しています。職員の自己実現や社会課題の解決につながるような自営兼業を行うことは、職員の自律的なキャリア形成の促進やモチベーションの向上を通じて、本業にも好影響を与えます。職員が主体的に学びを深めることを可能とすることは、人材確保の観点からも有益であるとしています。他市町村の事例なども参考にしながら、今後の兼業制度にも対応した働き方を研究していきます。

※ほかに、教員の兼職兼業について質問。

## パルシー・サブアリーナ及び周辺の活用について



菊池 義人  
(市民クラブ未来)



**問** パルシー大規模改修及びサブアリーナ建築にかかった費用は。

**答** 建築工事では18億4247万6900円、電気設備工事では7億3938万3700円、機械設備工事では8億7492万2000円、合計34億5678万8000円です。その他の関連工事は、令和7年度予算を執行中で、事業費は確定していません。



大規模改修工事が終了したパルシー(左)と増築されたサブアリーナ(右)

**問** 国、県、その他の補助金などの金額は。

**答** 令和6年度国庫補助金として学校施設環境改善交付金2782万7000円、令和7年度蓮田市一般会計予算では、国庫補助金として学校施設環境改善交付金1億8022万1000円の歳入予算、令和6年度から令和7年度への繰越分として学校施設環境改善交付金3068万8000円の歳入予算、バスケットゴール一对の財源としてスポーツ振興くじ助成金2080万円の歳入予算となっています。

**問** 使用料収入及び運営コストはどの程度見込んでいるか。

**答** 使用料収入は、令和8年度では1320万円を見込んでいます。

一方、運営コストは総合市民体育館維持管理事業として、令和8年度では1億2731万4000円を見込んでいます。

**問** 維持管理事業の内訳は。

**答** 非常用発電機を動かすためのA重油及び、空調設備を動かすためのLPガスを購入するために燃料費を523万1000円、電気料金と水道料金支払いのため光熱水費で2700万9000円、保守料として家用電気工作物保安管理業務、機械警備業務、トレーニングルーム指導員派遣業務、総合市民体育館管理業務の合計で8385万5000円です。また、OA機器等借上料、NHK受信料、トレーニング機器借上料など、合計で825万1000円の予算を計上しています。  
※ほかに、猛暑への備えについて質問。

**防犯カメラ設置補助金交付事業について**



山田 孝夫  
(公明党)



**問** 事業の効果は。

**答** 補助金制度を利用したかたからは、「安心して生活ができるようになった」「自宅を訪問してくる不審な業者の数が減ってよかった」などの感想が寄せられています。(補助金申請件数517件)

**問** 侵入窃盗の状況と件数は。

**答** 蓮田市内の侵入窃盗は令和6年が68件、令和7年が59件で、9件減少し、増減率では13・2%減です。

**問** 感震ブレイカーについて

**問** 地震に対する効果は。

**答** 火災の同時多発等により、消火困難となり被害が拡大するおそれがあります。通電火災による出火を抑制できれば、火災件数が減少し、被害の軽減につながる事が期待できます。

**問** 設置補助の考えは。

**答** 市の関係部局と連携しながら、効果的な導入手法などを慎重に検討していきます。

**問** 消防活動時の支援について

**問** 支援者情報の高機能指令システムへの反映は可能か。

**答** 現在運用中の高機能指令システムには、さまざまな情報を既に実装している状況です。令和8年度に更新するシステムにおいても、提供いただいた全情報を引き続きデータ移行し、新たな支援者情報についても反映していくよう努めていきます。

**問** 火災被災者の支援について

**問** 被災者に対する支援内容を一覧表にして、り災証明書申請時等に被災者にお渡しする考えは。


**答** 今回の一般質問を受けて、庁内各部署と連携し、被災者に対する支援制度について整理しました。早速、支援内容を

分かりやすい一覧表として活用していただけるようにしていきます。

**蓮田市総合体育館・蓮田市総合文化会館の管理運営について**



山田 慎太郎  
(無会派)



**問** 今後の取り組みは。

**答** それぞれの施設の特性を生かしたほうがよいのか、効率的・効果的な管理運営の観点から一体的に行ったほうがよいのか、民間事業者の動向も含め研究したいと考えています。

**問** 大きなイベントになると、バス利用なども増えて駐車場の必要性が出てこないか。

**答** 今後予定される大きなイベントでの状況を見ながら検討していきたいと考えています。

**問** 段階的に時間を管理するなどして場所を貸し出してはいいかがか。

**答** コースなど、これまで多くの要望がありますが、課題に対する検証・整理が必要です。また、実現するには多くの費用が掛かるものと考えます。できそうなことから始めてみるという考えは、さまざまな市民活動の取り組みのひとつとして、効果的なものと考えます。今後、スムーズに運営を軌道に乗せるとともに、課題を検証・整理しつつ、実施可能なものについては、取り組んでいきます。



**ホームページで  
会議録が閲覧できます**

<https://www.city.hasuda.saitama.jp/>

議案の審議内容や一般質問などを詳しくお知りになりたい場合は、市議会会議録がホームページでご覧いただけます。  
会議録は、次の施設でもご覧になれます。

- 市役所行政資料コーナー
- 蓮田駅西口行政センター
- コミュニティセンター
- 農業者トレーニングセンター
- 図書館
- 中央公民館及び関山分館
- 勤労青少年ホーム

## 公共施設の管理運営について

**問** 今後のあり方は。

**答** 公共施設の更新を、単なる建物の更新ととらえず、施設の持つべき役割、市内各地域の活性化、市民の利便性向上などについて、多角的に検討していく必要があると認識しています。社会情勢の変化や地域のニーズを的確にとらえ、次世代に引き継ぐにふさわしい公共施設の最適な配置のあり方について、全庁横断的に検討を深めていきます。また、限られた財源を必要とする市民サービスに集中させ、将来に負担を先送りすることなく、持続可能な形で次世代へ引き継いでいくことは、避けて通れない課題です。先進事例に見られる施設の複合化や民間活力の導入など、多角的な視点を持ち、最適な施設のあり方について模索していきます。

※ほかに、他市町との文化交流について質問。

## 高虫西部地区産業団地整備事業について



関根 守男  
(はすだ政和会)



**問** 現在の状況・完了時期について伺う。

**答** 令和6年7月から造成工事と埋蔵文化財の発掘調査が並行して進行しています。造成工事を令和10年度までに完了し、令和11年度に換地処分を公告し事業を完了する予定です。

**問** 県道行田蓮田線バイパス整備について伺う。

**答** 地区内区間は、土地区画整理事業により整備します。事業の境界から高虫交差点までの区間は、市が県から業務を受託し整備を行う予定です。元荒川に架かる橋梁については、県が事業を進めていて橋梁の詳細設計が完了しました。

**問** 路線バス延伸について伺う。

**答** 利用者の交通便利性の向上を図るため、朝日自動車(株)に相談しています。

**技術職員を活用するための組織体制について**

**問** 技術職員が少ない中、技術職員を活用するために組織や事務分掌を見直してはどうか。市の考えを伺う。

**答** 技術職員としてのノウハウを組織に生かすため組織や事務分掌を見直すことは、限られた人材資源を効果的に活用し業務の負担軽減と適正化を図る観点で有効であると考えます。

**本市の農業振興について**

**問** 市内の農業経営体が急激に減少する中で、持続可能な農業経営を実現するとともに、産業を振興するための将来像をどのように描いているか伺う。

**答** 農業の担い手不足と高齢化、経営耕地面積の減少は深刻です。新たな担い手の確保と農業経営における収益力や生産性の向上が必要であると考えています。

**問** 優良な農地を維持するための取り組みや支援について伺う。

**答** 水路の泥上げや草刈りといった日常的な維持管理に対して、多面的機能支払交付金を交付し活動を支援しています。

**誰もが安心して移動できる環境整備について**



深田 康孝  
(日本共産党)



**問** 自動車運転免許証返納者への支援として、乗り合いタクシーなどの代替交通について、限定地域での実証運行を実施すべきと考えるが、いかがか。

**答** 既存の公共交通との競合や事業者の経営への影響に配慮が必要なため、まずは現在の公共交通網の維持・拡充に取り組みます。

**問** 高齢者へのタクシー券配布について制度創設の検討は。

**答** 市内の公共交通の状況や対象要件、対象地域の設定など、先進地の取組の必要性やあり方を研究する必要があると考えています。なお、蓮田市では、生活支援体制整備事業の蓮田市協議体移動支援分科会において、買物サポート車両の試験運行を検討しています。

**問** 買物サポート車両の今後について。

**答** 生活支援体制整備事業として、モデル地区で社会福祉法人の車両を活用した買物サポート車両の試験運行を行うことなど、地域の支え合いとして広げていくことを検討していきます。

**問** 高齢者へのバス定期券購入費の一部補助について、対象範囲などは。

**答** 市内在住で路線バスの高齢者向け定期券購入者に半年5000円、1年1万円を補助します。半年定期券購入者が70名、1年定期券購入者が30名を想定しています。

※ほかに、こども誰でも通園制度の本格実施にあたっての課題と対応について質問。

**市道5号線(綾瀬地内)の歩道について**



湯谷 百合子  
(無会派)



**問** 歩道に面した住宅の駐車場入り口は、歩道の切り下げを行って、その部分は斜面となり、でこぼこだ。歩行者の安全のために、市としてできることは。

**答** 現状では有効な対策がなく、研究を進めます。

**問** 県道では、「車乗り入れブロック塀玉型」が使われている。全国で、でこぼこな波打ち歩道解消の取組が行われている。事故が起こったときの市の責任も発生するかもしれない。市長の考えは。

**答** 抜本的対策が困難ですが、歩行者の安全な歩行に向け、考えながら調査していきます。

**市内の空き家の対応について**

**問** 直近5年間の相談件数146件のうち、5件ほどが相続放棄等により所有者が不明な空き家だったそうだが、市はこ

のような課題解消が困難な空き家について、今後どのように対応していくのか。

**答** 略式代執行制度や相続財産管理人制度の活用が考えられます。所有者に代わり行政が必要な措置を行うことができる制度です。

**高齢者の移動手段の確保について**

**問** 4月から老人福祉センターの送迎バスが30人乗りから8人乗りに変更される。1日の送迎バス利用者は最大16人までになる。行きたくても行けない人への対応は。

**答** 公共交通を利用してセンターに来る方法や、地域で体操等を行う情報を伝えます。

**問** 令和8年度から公共バス定期券利用者の補助金支給が始まるが、税金を使う支援は広く公平であるべき。バス1回100円やタクシー1回5000円などの支援を今後導入すべきではないか。

**答** さまざまに調査研究を進めていきます。

**住民との協働による指定避難所開設と運営を**



榎本 菜保  
(日本共産党)



**問** 近年、自然災害の激甚化や大地震等も懸念され、災害への備えは公助・共助・自助にわたり、ますます求められている。しかし、自主防災組織の組織率や活動の縮小で共助の力が弱まっているため、市

の職員体制が不足の中で自助の範囲が広がり、住民負担が増えると同時に、自助が難しいかたがたに苦難を強いる状況になりかねない。共助の力を強めるため、自主防災組織等の地域住民と避難者で構成される「避難所運営委員会」を、災害時のみならず平常時の準備から活動できる体制とし、組織化を促進してはどうか。

**答** 避難所運営委員会は共助の取り組みとして非常に大切であり、相談があれば技術的な援助を行い、設置を促進します。

**問** 市内自主防災組織や自治連合会等、住民による自主的な活動は、引き続き連携して、更なる市の支援や助言によって協働し、共助の底上げを下支えしていくべきでは。

**答** 共助の力はたいへん重要です。いざというときにしっかりと共助の力が働くよう、平時からサポートしていきます。

**子どもをまんやかにした部活動の地域展開を**

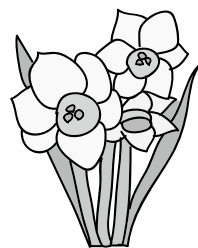
**問** 国が進める「部活動の地域展開」は、子どもたちの文化やスポーツに触れる権利に比べ、思春期の人間形成を豊かにする活動を保障できるよう「子どもの意見の尊重」等の子どもの権利条約がしっかりと守られる環境や仕組みとなっているか。

**答** 子どもたちからの声のヒアリング方法やタイミングは、国のガイドライン等を参考にし、中学生クラブと協議していきます。

**問** 子どもたちや保護者からの疑問や思いにこたえられるよう、双方のやり取りが各校で進められることを求めるがい

かがか。

**答** クラブ運営に口は挟めませんが、メール等で相談にのれる体制作りや、クラブ運営協議会に子どものリーダー参加の検討もお願いし、よりよい運営をサポートします。



| 月   | 日 | 会議 | 人数  |
|-----|---|----|-----|
| 2   | / | 17 | 0   |
| 2   | / | 24 | 0   |
| 2   | / | 25 | 0   |
| 2   | / | 26 | 0   |
| 2   | / | 27 | 0   |
| 3   | / | 2  | 0   |
| 3   | / | 3  | 0   |
| 3   | / | 4  | 0   |
| 3   | / | 6  | 12  |
| 3   | / | 9  | 2   |
| 3   | / | 10 | 15  |
| 3   | / | 17 | 0   |
| 合 計 |   |    | 29人 |

**3月定例会傍聴状況**

6月定例会は  
6月16日(火)  
開会の予定です

**議会改革の取組について**

議会運営委員会では、議会改革に関するさまざまな取組を行っています。これまでの取組としては、会議等における情報通信機器の使用に関する基準を定め、令和7年度からパソコンやタブレット等の議場での使用を開始しました。また、令和8年度から「蓮田市議会だより編集委員会」を「蓮田市議会広報委員会」に改称し、市議会だよりをはじめ、議会の広報に関する活動を拡充するため、協議・検討を進めていきます。さらに、議員定数の見直しについても議論を重ねており、今後も更なる改革の推進と市民に開かれた分かりやすい議会の実現に向けて努力していきます。



# ▶▶▶令和8年3月定例会審議案件とその結果(個人別表決結果表)◀◀◀

○…賛成、×…反対、—…議長のため採決に加わらず

議員名下の( )内は、所属党派名の略 (公)…公明党 (共)…日本共産党 (政)…はすだ政和会  
(市)…市民クラブ未来 (双)…双志会 (会)…会派に所属しない議員

## 市長提出議案

| 番号     | 件名  | 議決結果 | 湯谷百(台子)(会) | 木佐木照男(会) | 高橋健一郎(公) | 山田孝夫(公) | 鈴木貴美子(公) | 関根守男(政) | 豊嶋遥(政) | 山田慎太郎(会) | 武藤康史(市) | 齋藤齊(市) | 勝浦敦(双) | 榎本菜保(共) | 諸根善昭(共) | 深田康孝(共) | 近藤純枝(政) | 関根香織(政) | 齋藤昌司(政) | 秦邦雄(市) | 菊池義人(市) | 中里幸一(双) |   |
|--------|---|------|------------|----------|----------|---------|----------|---------|--------|----------|---------|--------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|---------|---------|---|
| 議案第5号  | 専決処分の承認を求めることについて                                 | 承認   | ○          | —        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○      | ○        | 欠席      | ○      | ○      | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○      | ○       | ○       | ○ |
| 議案第6号  | 令和7年度蓮田市一般会計補正予算(第9号)                             | 原案可決 | ×          | —        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○      | ○        | ×       | ×      | ○      | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ×      | ×       | ○       | ○ |
| 議案第7号  | 令和7年度蓮田市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)                       | 原案可決 | ○          | —        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○      | ○        | ○       | ○      | ○      | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○      | ○       | ○       | ○ |
| 議案第8号  | 令和7年度蓮田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)                      | 原案可決 | ○          | —        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○      | ○        | ○       | ○      | ○      | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○      | ○       | ○       | ○ |
| 議案第9号  | 令和7年度蓮田市介護保険特別会計補正予算(第4号)                         | 原案可決 | ○          | —        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○      | ○        | ○       | ○      | ○      | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○      | ○       | ○       | ○ |
| 議案第10号 | 令和7年度蓮田市水道事業会計補正予算(第5号)                           | 原案可決 | ○          | —        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○      | ○        | ○       | ○      | ○      | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○      | ○       | ○       | ○ |
| 議案第11号 | 令和7年度蓮田市下水道事業会計補正予算(第4号)                          | 原案可決 | ○          | —        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○      | ○        | ○       | ○      | ○      | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○      | ○       | ○       | ○ |
| 議案第12号 | 蓮田市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例                      | 原案可決 | ○          | —        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○      | ○        | 欠席      | ○      | ○      | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○      | ○       | ○       | ○ |
| 議案第13号 | 蓮田市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例                         | 原案可決 | ○          | —        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○      | ○        | 欠席      | ○      | ○      | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○      | ○       | ○       | ○ |
| 議案第14号 | 蓮田市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例                      | 原案可決 | ○          | —        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○      | ○        | 欠席      | ○      | ○      | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○      | ○       | ○       | ○ |
| 議案第15号 | 書面揭示規制の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例                        | 原案可決 | ○          | —        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○      | ○        | 欠席      | ○      | ○      | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○      | ○       | ○       | ○ |
| 議案第16号 | 蓮田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例                            | 原案可決 | ○          | —        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○      | ○        | 欠席      | ○      | ○      | ×       | ×       | ×       | ○       | ○       | ○       | ○      | ○       | ○       | ○ |
| 議案第17号 | 蓮田市立学童保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例                       | 原案可決 | ○          | —        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○      | ○        | 欠席      | ○      | ○      | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○      | ○       | ○       | ○ |
| 議案第18号 | 蓮田市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例及び蓮田市監査委員に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | ○          | —        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○      | ○        | 欠席      | ○      | ○      | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○      | ○       | ○       | ○ |
| 議案第19号 | 蓮田市水道事業給水条例の一部を改正する条例                             | 原案可決 | ○          | —        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○      | ○        | 欠席      | ○      | ○      | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○      | ○       | ○       | ○ |
| 議案第20号 | 蓮田市火災予防条例の一部を改正する条例                               | 原案可決 | ○          | —        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○      | ○        | 欠席      | ○      | ○      | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○      | ○       | ○       | ○ |
| 議案第21号 | 市道の路線の認定について                                      | 原案可決 | ○          | —        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○      | ○        | 欠席      | ○      | ○      | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○      | ○       | ○       | ○ |
| 議案第22号 | 令和8年度蓮田市一般会計予算                                    | 原案可決 | ○          | —        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○      | ○        | 欠席      | ○      | ○      | ×       | ×       | ×       | ○       | ○       | ○       | ○      | ○       | ○       | ○ |
| 議案第23号 | 令和8年度蓮田市国民健康保険特別会計予算                              | 原案可決 | ○          | —        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○      | ○        | 欠席      | ○      | ○      | ×       | ×       | ×       | ○       | ○       | ○       | ○      | ○       | ○       | ○ |
| 議案第24号 | 令和8年度蓮田市後期高齢者医療特別会計予算                             | 原案可決 | ○          | —        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○      | ○        | 欠席      | ○      | ○      | ×       | ×       | ×       | ○       | ○       | ○       | ○      | ○       | ○       | ○ |



## 総務委員会

### 議案7件を承認・可決

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案7件です。

**議案第14号**「蓮田市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例」では、「潜水業務に従事した場合に特殊勤務手当を支給するとあるが、訓練の場合は該当しないということではよいか。また、支給金額を決めるにあたって参考にした部分はあるか」との質疑に対し、「訓練の場合は該当しません。支給金額については、現在、市で支給している他の特殊勤務手当や近隣市町村の状況を鑑みながら決定しています」との答弁があった。

**議案第22号**「令和8年度蓮田市一般会計予算」の分割付託事項では、契約財政課の関係で、「市税について、昨年度より6.2%の増を見込んでいるが、その見込みの背景は何か」との質疑に対し、「市税全体としては、今

回、約85億円を計上していて、令和7年度当初が約80億円なので、約5億円の増となっています。市民税については個人所得の増加が見込まれ、固定資産税については新築家屋への新規課税分の増額が見込まれるため、今回、計上するものです」との答弁があった。

また、政策調整課の関係で、「ふるさと納税支援業務委託費が前年度比50%増だが、寄附額が増えているということなのか」との質疑に対し、「ふるさと納税の寄附金額が増える想定です。令和7年度については、寄附金が4000万円ほどになりそうです」との答弁があった。

採決の結果、議案第5号は総員をもって承認すべきものと決し、議案第12号から議案第15号まで及び議案第20号は総員をもって、議案第22号の分割付託事項は賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決した。

## 民生文教委員会

### 議案6件を可決

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案6件です。

**議案第17号**「蓮田市立学童保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例」では、「利用希望者が増加する夏季休業期間中において、子どもたちの保育環境を確保するため、学童保育所の分室を設置することができる規定を追加することだが、夏季休業期間中の利用希望者はどれくらい増えているのか」との質疑に対し、「長期休業期間の利用希望者の新規での申込状況は、令和7年4月が14人、7月が29人、8月が7人、令和8年3月が1人となっています。特に夏季休業期間の申し込みが多く、利用希望者から子どもを1日1人で家で留守番をさせることが難しいとの声があることから、夏季休業期間に学童保育所の分室を開所するものです」との答弁があった。

**議案第22号**「令和8年度蓮田市一般会計予算」の分割付託事項では、文化スポーツ課の関係で、「公共施設予約システム管理運営事業について、OA機器の借上期間が令和11年3月31日までとのことだが、現行システムを令和10年度まで使用する予定なのか」との質疑に対し、「令和8年度については、現行のまま使用することを想定して予算計上しています。以降については、議会からの指摘要望事項も踏まえて、関係各課と連携しながらDX推進という観点から検討をしていく予定です」との答弁があった。

採決の結果、議案第16号及び議案第22号の分割付託事項から議案第25号までは賛成多数をもって、議案第17号は総員をもって、原案のとおり可決すべきものと決した。

## 建設経済委員会

### 議案6件を可決

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案6件です。

**議案第22号**「令和8年度蓮田市一般会計予算」の分割付託事項では、道路課の関係で、「東城沼擁壁改修工事はどのような工事を行うのか」との質疑に対し、「東城沼の石積み擁壁の上には住宅が密集しているため、擁壁を造り直すのではなく、鋼矢板という約10メートルの長さの板を擁壁と住宅の間に圧入することで地盤を持たせ、最後に老朽化した擁壁を補修する工事となります」との答弁があった。

**議案第26号**「令和8年度蓮田市水道事業会計予算」では、「県水受水費の単価が21%ほど上がる中、購入量としては1.2%増えている。これはどういうことか」との質疑に対し、「水道の県水と自己水のバランスはおお

むね90%と10%となっていますが、水質のため県水を若干増やすものです」との答弁があった。

**議案第27号**「令和8年度蓮田市下水道事業会計予算」では、「蓮田市公共下水道官民連携支援業務委託の関係で、この業務にはどのようなメリットがあるのか」との質疑に対し、「民間が元請けとなることで、発注が簡素化し迅速な対応ができるようになり、技術継承も業者間でいうメリットがあると考えています。デメリットについても十分検証した上で進めていきます」との答弁があった。

採決の結果、議案第18号、議案第19号、議案第21号及び議案第26号は総員をもって、議案第22号の分割付託事項及び議案第27号は賛成多数をもって、原案のとおり可決すべきものと決した。

## 常任委員会の審査概要

常任委員会は、議案や市民のみなさまから提出された請願などを細部にわたり、専門的に審査するための機関で、議員はいずれかの常任委員会に所属しています。3月定例会で各常任委員会に付託された議案の主な審査概要は、右のとおりです。議案の内容については、前段のページで説明しております。



## お知らせ

蓮田市議会だより編集委員会は、令和8年4月1日より蓮田市議会広報委員会に改称し、蓮田市議会における活動をさらに幅広く市民の皆様にお伝えしてまいります。

## 編集後記



新緑爽やかな季節ですが、世界情勢が平穏であるよう願わずにはいられません。不確かな情報も錯綜する昨今、市民の皆様と確かな言葉を交わすことや、地域の着実な歩みの重要性を再認識する毎日です。

さて、今号では、暮らしに直結する令和8年度予算を各議員が責任をもって丁寧に審議した内容を要約して報告しています。また、この度「議会だより編集委員会」は「広報委員会」へ改称し、機能を拡充いたします。紙面の充実に留まらず、議会と皆様を多角的に結ぶ信頼の架け橋として機能するように、委員一同でいっそう邁進してまいります。

(勝浦)